

平成 28 年度第 2 回 運営推進会議開催報告書

事業所名 デイサービスつどい場みち
開催日時 平成 29 年 3 月 2 日 (木)
開催場所 治田寺 庫裏 (和室)

出席者 (委員 7 名)

利用者代表 谷山 慶 様
利用者家族代表 三木 キクエ 様
戸ノ内地区社会福祉連絡協議会 会長 山口 昇次 様
民生委員 園田東地区 理事 比嘉 尚子 様
園田南地区地域包括支援センター 管理者 山本 美保 様
尼崎医療生活協同組合 戸ノ内診療所 看護師長 岡村 ひで代 様
尼崎医療生活協同組合 戸ノ内診療所 管理課長 戸寄 旬子 様

(事務局 3 名)

特定非営利活動法人つどい場みち 理事長 兼
デイサービスつどい場みち 管理者 浦田 美智子
NPO 法人つどい場みち 事務長 浦田 俊弘
NPO 法人つどい場みち 事務員 浦田 宏子

会議概要

1. 活動状況報告

①利用状況

具体的に資料を用いて、今年度の介護度別利用者のべ人数、年齢別（最高齢 97 歳）、性別、地区別人数を説明。定員数 10 名のデイとしては、多くの方に来ていた
だいている。要支援の方は 9 名。戸ノ内地区在住の方が増えてきている。

②28 年度後期活動報告

前回の運営推進会議（10/24）以降の事業について。

1. 12 月クリスマス会（戸ノ内利用者 28 人、善法寺利用者 6 名、職員 11 名）
2. 阪神大震災で亡くなられた方に鎮魂の意を捧げ、鐘をつき黙とう
1 月 17 日正午（3/11 東日本大震災、8/6・8/9 広島・長崎原爆投下）
3. 1 月 21 日防災訓練。
4. 1 月 28 日戸ノ内コミュニティ会館オープンイベント事業に参加（落語会）

③命を紡ぎ、サポートできるデイとしての実践

毎日、午前の約2時間の体操の徹底。手作り食事。

夕食サービスの提供。一人暮らしの方も多く、一日の利用者の三分の二以上の方が現在利用されている。

宿泊サービスは、随時、退院後の不安や家族が大変な状況にある方々が宿泊されている。また、ターミナルの利用者の方、吸引や食事介助、排泄介助が必要なご利用者の方への、家族様と連携してご利用者の希望に沿って行う介護支援に取り組んでいる。「命を紡ぐ、繋ぐデイ」を目指している。

※利用者代表の谷山委員から、「1月に心臓発作の緊急入院をしたが、治りがとても早いと主治医に言われた。1か月かかる入院といわれたが、2週間で退院。デイでの体操や文化教室、レク活動等で元気になり気力がもらえる。その気力はつどい場みちに通うことにより自然に身についていってると思う。」と発表がありました。

2. 目で見える活動報告・・・スライド映写

クリスマス会、誕生会、鐘つきなどの様子を紹介

3. 29年度活動予定

①介護予防・日常生活支援総合事業の取り組みについて

平成29年4月から介護予防制度が、介護予防・日常生活支援総合事業となり、これまでの介護保険制度による介護予防事業が終了する。今後は、町会を中心とする健康体操や高齢者ふれあいサロン等、地域の集いの場の充実による支え合いの地域づくりと介護予防の推進が具体化されていく事となる。こうした中で、つどい場みちでは、要支援1及び2の認定を受け、生活機能の低下がみられ、介護保険の介護予防サービスが利用できる方を対象に、指定介護予防型通所サービス事業所として、より専門的な役割を担っていきます。

※地域住民の代表委員である山口様、比嘉様から、各々の町会の取り組みとして、毎週1回、午後の約1時間半、100歳体操や指体操、食事会等を行い、健康増進、交流、憩いの場となっている事の報告がありました。

そして、地域が助け合って、総合事業的な取り組みを進めていけるとよい、その対象者に合った柔軟な支援、迅速な対応が必要になってくるだろう、と皆で確認しました。

②桜コンサート

4月4日（火）に開催決定。雨天時4月6日（木）

出演は、わたなべゆう、初田悦子

③NPO 法人つどい場みち 29 年度総会

5月27日（土）開催決定

4. 活動に対する意見・評価

山口様： 利用者さんは女性の方が多い。地域の体操に集まる方も女性が多い。男性を引っ張り出すにはどうすればいいのか。引きこもっている方がいたら、なんとか、皆で誘い合えないか。

山本様： この会議に参加して、小規模多機能かなと思うくらい、なんでも対応しているデイだと思った。きちんと地域に根差していると思った。地域包括がお手伝いできることがあれば、なんでも言ってください。

岡村様： クリスマス会のバイキングはすべて手作りですか？相当の手間がかかっている様子。利用者さんの笑顔が素敵で、写真を見て楽しさが伝わってくる。とても利用者さんに寄り添っているのがわかる。

戸寄様： 具合が悪くなってどうしようもなくなってから医療機関にかかる人が多い。地域とのかかわりを大事にしながら、地域の医療機関として頑張っていくので、今後とも、宜しくお願いします。

比嘉様： 男性も皆の輪に入れるような環境づくりを考えていきたい。家にいらっしゃる男性は多いはず。皆と考えて、町会に提案していきたい。

三木様： デイサービスつどい場みちに感謝するのみ。すべて感謝。本人及び家族の希望を聞いてくださり、とても温かい対応をしてもらっている。

谷山様： 季節にあった創作をしたりするので、何年も楽しめる。この年になっても誕生日会を開いていただき、素敵なカードももらえて、とてもうれしい。小規模のつどい場みちは、スタッフの皆が細かいことに手を差し伸べて、家族みたいな感じ。本当にうれしい。

5. 最後に理事長より挨拶

地域の皆様、利用者の皆様と共に、今後も、命のサポートができるようやっけていきたいと考えている。委員の皆様のご意見や感想などを今後の運営に役立てていきたい。第2回運営推進会議出席に感謝申し上げます。

今回は、NPO 法人総会を終えた6月頃に第3回開催を予定していますので、今後共よろしく申し上げます。